

このたびは、DPASS®をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

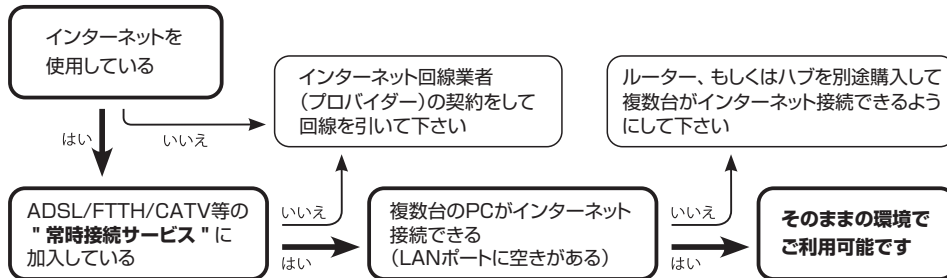
本製品を正しく使用するために、はじめにこのセットアップガイドをお読み下さい。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

本製品は、緊急地震速報電文を受信し、設置点における到達震度と猶予時間を瞬時に演算し報知を行なうものです。以下について、十分ご理解のうえご使用下さい。

- 緊急地震速報(予報)の原理的限界等のため、情報のご利用に当っては、次のようなおそれがありますので、事前の十分なご理解が不可欠です。予めご了承下さい。
 - ・ 震度、到達猶予時間などの予測演算数値には誤差があります。
 - ・ 緊急地震速報の報知から大きな揺れが到達するまでの時間は、長くても十数秒から数十秒と極めて短い時間です。
 - ・ 震源に近いところは地震到達までに緊急地震速報が間に合わないことがあります。(直下型)
 - ・ ごく短い時間のデータだけを使った情報であることから、予測された震度に誤差を伴う場合があります。
 - ・ 震源の深さが150km以上深い場合は予測結果に大きな誤差を含む事があります。(深発地震)
 - ・ 複数の地震が同時に発生した場合は震源の特定が困難となり予測結果に大きな誤差を含む事があります。(複数の地震の同時発生)。
 - ・ 落雷、事故、機器の故障等により、誤報が発生する可能性があります。
 - ・ 気象庁が実施する訓練報に関してはお客様自身が訓練の内容および配信日時等を確認の上対応するものです。
- 緊急地震速報(予報)をご利用になる上でのご注意
 - ・ 本製品は、お客様の地震による被害を極力少なくするためのものであり、お客様の財産や命を守るものではありません。
 - ・ 安定稼働させるために、定期点検を必ず実施してください。
 - ・ 実際に地震が発生した時のために、避難経路などを確認し、日頃から地震対策を十分に行なうよう周知して下さい。
 - ・ 実際の地震速報を受信した場合、報知に驚かず、地震に対しての対策を日頃から訓練し、冷静に行動して下さい。
 - ・ 緊急地震速報(予報)の受信は、お客様御自身の責任でなされるものであり、弊社および販売元は、使用によって発生したいかなる損害(速報内容の誤報により生じた損害を含み、直接損害・間接損害の別を問わない)やその修理費用等に関して、一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

1. セットアップを行なう前に

● 設置する環境の確認



設置するネットワークには、以下の条件が必要になります。ファイアーウォールを設定している場合はご注意ください。

1. インターネット常時接続環境
2. DHCPによるLAN-IP自動取得環境 (固定IP環境でも使用できますが、別途機器の設定が必要になります。)
3. LAN側からWAN側に対してTCP9001番ポートの開放
4. DNSが利用できる環境

● 配信契約の確認

本製品は、緊急地震速報電文を受信する必要がありますので、ご使用前に必ず以下の配信事業者と配信契約を行なって下さい。(有料申込書は、以下ホームページに掲載しておりますのでダウンロードの上、ご利用下さい。)

配信契約事業者: 株式会社アースキャスト
問い合わせ先: TEL 03-5805-2571 E-mail: dpass@earthcast.co.jp
ホームページアドレス: <http://www.earthcast.co.jp/>

(配信契約の申込をして頂いた時点で、お客様の購入した機器のIDと設置する住所情報をサーバに登録致します。この登録後、本製品は正常に動作いたします。)

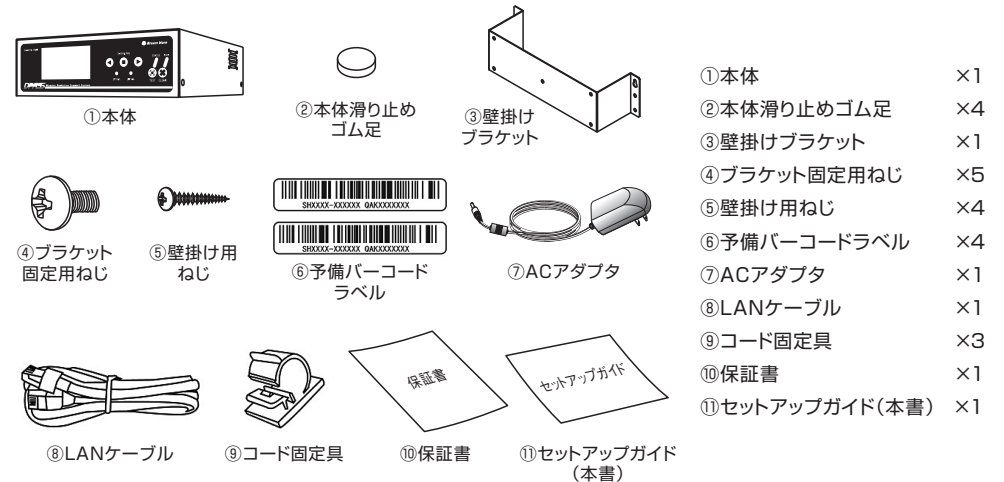
ホームページ <http://www.dpass.jp/> ※マニュアルはweb上よりダウンロードしてください。

お問い合わせ 1nf0@dpass.jp (1nf0: イチ、エヌ、エフ、ゼロですのでご注意下さい。)

DPASS(ディーパス)とは...Disaster ProActive Support Systemの略文字をとった[災害対策支援システム]を意味する弊社の商標です。

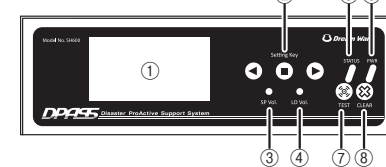
Copyright © 2009-2013 DreamWare Inc. All Rights Reserved. 01-700-130701

2. パッケージ内容の確認



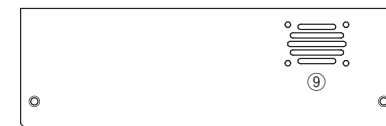
3. 各部の名称と役割

■ 正面



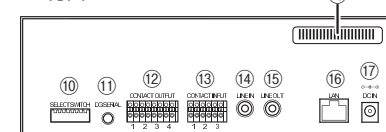
- ① LCDディスプレイ : 各種情報を表示
- ② 操作ボタン : 表示内容の切替と各種設定変更
- ③ スピーカー音量調整 : 内蔵スピーカー音量を調整
- ④ ラインアウト音量調整 : LINE-OUT音量を調整
- ⑤ 動作表示ランプ : 配信サーバーと接続時は点灯、ネットワーク異常時 / 報知時は点滅

■ 側面



- ⑥ 電源/動作表示ランプ : 電源ON時は点灯、内部シリアル通信異常時は点滅
- ⑦ テストボタン : 端末の動作確認テスト用ボタン
- ⑧ クリアボタン : 地震報知動作以外、全ての動作(接点含む)をクリアする
- ⑨ 内蔵スピーカー : 報知音を出力
- ⑩ DIPスイッチ : 端末設定初期化、工場初期化、接点リバース設定用

■ 背面



- ⑪ 診断用コネクタ : (使用しません)
- ⑫ 外部接点出力端子 : 外部連動制御する機器を接続
- ⑬ 外部接点入力端子 : 外部機器から本機器を制御する際に接続
- ⑭ LINE INコネクタ : 外部機器から音声入力
- ⑮ LINE OUTコネクタ : 内部スピーカーと同様の音声を出力、外部入力音声を出力
- ⑯ LANコネクタ : LANケーブルを接続
- ⑰ 電源コネクタ : 付属のACアダプタを接続
- ⑱ バーコードラベル : 製造ロット及び固有識別IDを表示

4. 設置

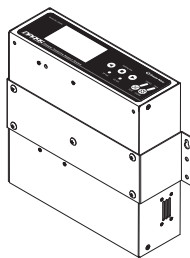
付属の滑り止めゴム足、もしくは壁掛けブラケットを使い設置してください。

● ゴム足を利用

1. 本体の下部に滑り止め用のゴム足を4ヶ所に付けます。
2. 設置する場所へ置きます。

● 壁掛けブラケットを利用

1. 本体にブラケットを付属のブラケット固定用ねじで固定します。
2. 任意の場所に、付属品の壁掛け用ねじで固定します。



5. 接続

1. 接続準備

本体を接続するネットワーク環境で、インターネットが使えるかを確認します。

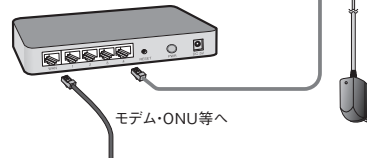
2. LANケーブルの接続

- ① ルーター、もしくはハブの空きポートに付属のLANケーブルを接続します。
 - ② 本体のLANコネクタに付属のLANケーブルを接続します。
- ※必ず、LAN接続の上「3.ACアダプタ接続」を行ってください。

◆ルーターもしくはハブ

3. ACアダプタの接続

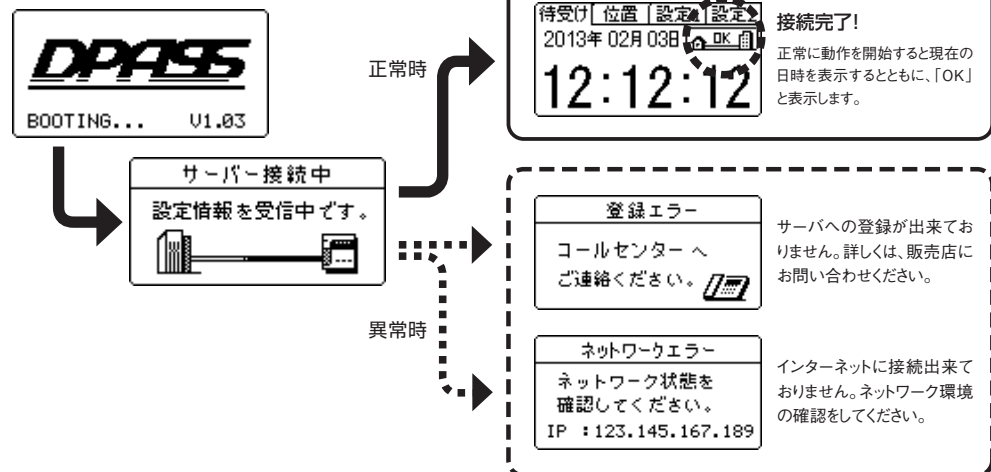
- ① 本体の電源コネクタに付属のACアダプタのプラグを接続します。
- ② 付属のACアダプタをコンセントに接続します。



6. 初回動作確認

電源投入後、以下の画面をご確認ください。

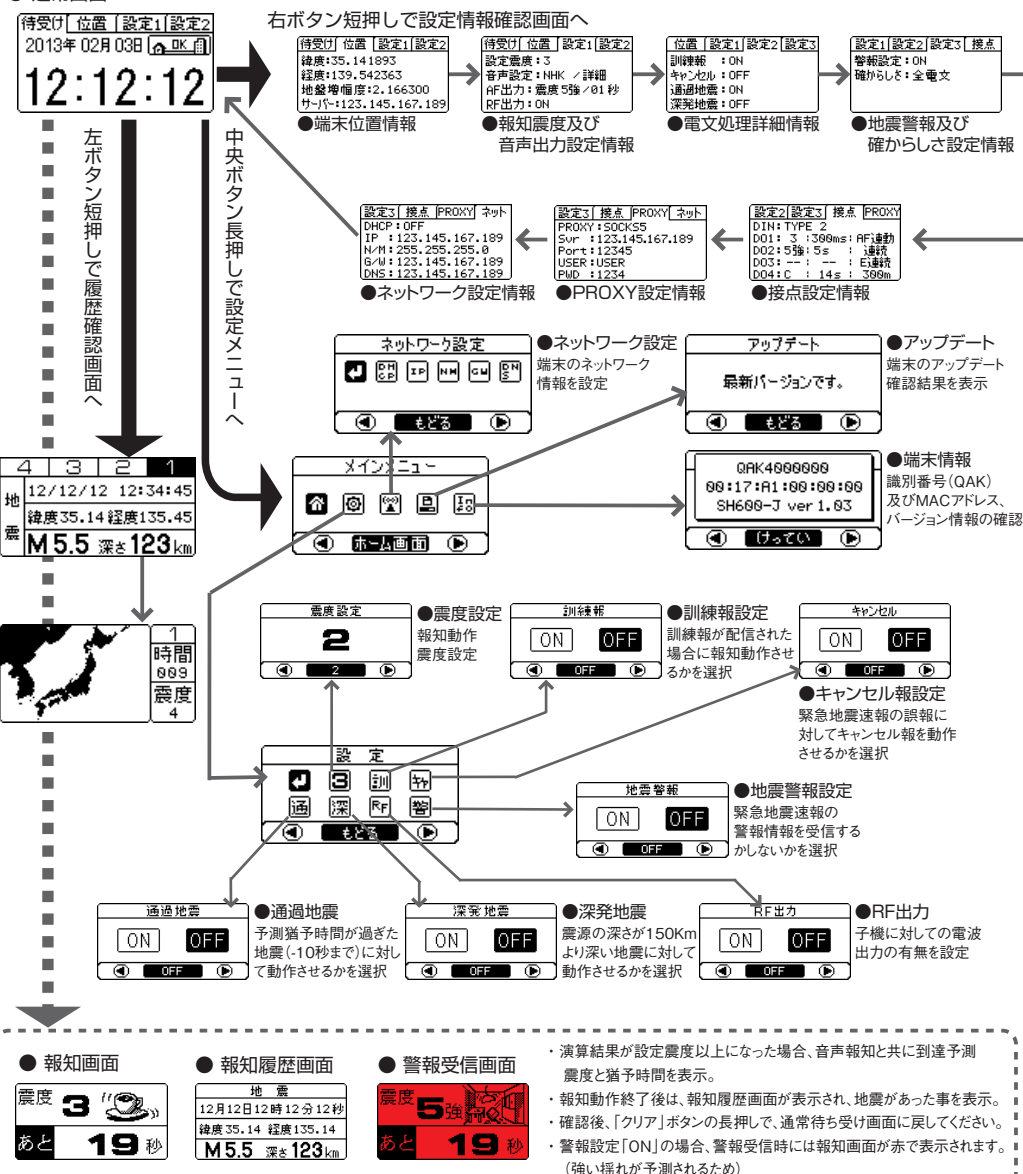
電源ON!



7. 表示内容と各種設定

※接続完了後、必要に応じて各種設定を行なって下さい。

● 通常画面



8. 主な仕様

- ・ 名 称: DPASS緊急地震速報受信端末
 - ・ 型 番: SH600-J
 - ・ 外形寸法: 220(W) × 69.2(H) × 220(D) mm (突起部除く)
 - ・ 定格入力: DC12V 1000mA
 - ・ 消費電力: 待受 2.0W, 最大 3.4W
 - ・ 動作環境: 温度 0 ~ 40℃ / 湿度 0 ~ 80% (結露なきこと)
 - ・ 外部入出力: DI × 3, DO × 4, LINE OUT × 1, LINE IN × 1
- ※ 外部入出力についての動作説明は取扱説明書をご参照ください。